

いちのせき 商工会議所ニュース

Vol.608

2019

5

お買い物は
地元商店で!!



4月14日 室根山山びらき



4月13日 せんまや夜市

グリーンフォト水山様
(千厩) 提供

「令和元年」スタート 新たな時代の幕開け

新元号について
改めて印象や思いを

外務省が新元号「令和」の意味を英語で表現する際、「beautiful harmony」に統一すると決めたが、意味が分かりやすく非常に良いと思う。発表当初の受け止めから、徐々に

馴染んできて良い印象を持っている。

国民の多くが新元号を歓迎しており、国民すべてが心一つに新たな時代を迎えるにふさわしい素晴らしい元号になったと思う。中小企業であれ、大企業であれ、改元により大変であるという事よ

りむしろ、日本全体が明るい気持ちになって、新しい需要が出てくるというところに注目しているのではないかと思う。

(4月4日、日本商工会議所三村会頭の定例記者会見より)

目次

- 2 千厩地域3団体合同講演会
せんまやお買いものレシートラリー抽選会
せんまや100人女子会(第4弾)
- 3-5 一関市への提言・要望(市の回答)
- 6 お知らせコーナー
- 7 補助金情報
各種検定試験のお知らせ

千厩地域3団体合同講演会 事業承継課題の 支援策推進

3月28日、当会議所千厩地域3団体（地域運営協議会・法人会千厩支部・千厩町工業クラブ）合同講演会が開催されました。

講師は、当会議所の小川四郎 地域産業活性化支援員が担い、中小企業が抱える事業承継や、後継者の課題への取り組みなどについて講演しました。また、アズマプレコート(株)在籍時の経験談として、進化するカラートタンやプレコートなどについても、詳しく説明しました。

管内をはじめ、全国の後継者問題の現状を皆で共有した



中で、最後に小川支援員から「従業員の雇用を守るために、支援策の活用などを検討していただきたい」と、今後の課題についても話をしました。

大好評！ せんまやお買いもの レシートラリー当選者決定

3月26日、千厩商工会館にて「せんまやお買いものレシートラリー抽選会」が行われました。



このイベントは、商店街の閑散期の活性化を目的に1月25日から3月15日まで実施。今年の応募総数は207通で、参加店の増加により、昨年の116通を大幅に上回りました。抽選の結果、地元商品券や参加店賞など37名の当選者が決まりました。今後も、商店街活性化事業のひとつとして継続していく方針です。

せんまや100人 女子会 《第4弾》 「駅プロ作戦会議編」

4月12、20日の両日、千厩100人女子会（小野寺真澄代表）は、千厩商工会館を会場に「せんまや100人女子会「第4弾」」を開催しました。

今回は、活動に興味のある方、駅プロに関わってみたい方を対象に、1回目はワークシートを使った運営企画づくりの個人ワークを行い、2回目はそのワークシートをもとに、駅プロ実現に向けた活動計画を作成しました。その中で、意見が多く上げられた、「中高生が集まりやすい場所づくり・子供や子育て世代のための居場所づくり」について実践に向けた計画を参加者で検討しました。

この駅プロは、7月～8月



の実施を計画しており、今月25日には駅前を実際に見学し、開催日程等を決定していく予定です。

一関市まちづくりブランドデザイン 策定100人委員会 第2回幹事会

当所では今年度事業として一関市まちづくりブランドデザイン策定事業に着手していきます。

本事業は、まちの顔ともいえる将来の一関中心市街地とその周辺並びに市町村合併により広域となった各地域商店街とその周辺の活性化ビジョンを策定するため、国や一関市との連携を図りながら、市民を中心とした100人委員会を設置。ワークショップを中心に街づくりに対しての議論を重ねていく予定にしております。

クールビズ実施のお知らせ

当所では夏の軽装(クールビズ)を下記の期間実施いたします。会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

実施期間 6月3日(月)から9月30日(月)まで

お越しの際には、軽装にてご来所されますようよろしくお願いいたします。

※ただし、気温・室温等に応じて、ジャケット等の着用を妨げるものではありません。



(株)岩手銀行 一関支店
支店長
行川秀一氏

議員のご紹介

(株)岩手銀行一関支店の小作文彦氏が異動され、後任として行川秀一氏が就任されましたのでご紹介いたします。

「関市への提言・要望」 「関市の回答②」

平成30年12月18日に一関市に提出した提言・要望に対する回答がありました。
(4月号よりつづき)

4 沿岸と内陸を結ぶ「新笹ノ田トンネル」の早期実現について

沿岸と内陸を結ぶ重要路線でもある国道343号は、「復興支援助道路」に位置づけられているものの、陸前高田市と一関市の境にある笹ノ田峠が交通の難所となっている。

特に、冬期間は、路面の凍結等により安全な通行に支障をきたしていることに加え、I・L・C誘致実現の折には、機材の運搬に支障が生ずることから、新トンネルの整備により安全・安心な交通の確保ができるよう、「新笹ノ田トンネル」の早期事業化に向け、国・県へ働きかけられたい。

回答 一関市と陸前高田市を結ぶ国道343号の笹ノ田峠は、交通の難所であり、冬期間は路面の凍結等により交通に支障をきたし、安心して通行できる道路の整備が強く望まれております。

交通の難所解消のためには、「新笹ノ田トンネル」の実現が極めて有効であると認識しており、平成26年に新笹ノ田トンネルの実現のため寄せられた9万人を超える署名の重みを汲み、関係市町で構成する「国道343号・広域幹線道路整備促進期成同盟会」や、関係市町・団体が構成する「新

笹ノ田トンネル整備促進期成同盟会」などと連携し、その実現に向け、国・県に対して強力に要望してまいります。

5 ふるさと納税の活用について

いちのせきの「ふるさと納税」については、クレジット決済の導入による利便性の向上や、協力者に対する返礼として「特産品」の募集などに取り組まれることに対し、敬意を表するところである。

次の展開としては、次に掲げる2本の柱で推進することが重要であると考える。
1つ目は、「産業の振興による地域経済の活性化」である。

ふるさと納税に積極的に取り組むことにより、一関市の魅力を全国にアピールするとともに、地元特産品のPRや地場産業の振興、ひいては地域経済の活性化や雇用の場の拡大などに大きく貢献できるものと考えられる。

2つ目は、「資金提供によるふるさとづくり活動への参画」である。

ふるさとが抱える課題を解決するため、予め寄附金の使用目的と使途を明らかにした上でいちのせきの「ふるさと納税」を促すことにより、当市の出身者や関わりのある方々が、いつまでも思い出多いふるさとを残していく活動に参画していると実感していただく考え方である。

結果として、ふるさととの未来づくりに貢献できる機会であることを他市町村との違いとしてアピールし、寄附をする一人ひとりがふるさとへの貢献を実感できる内容とすることが重要であると考える。

いちのせきの「ふるさと納税」がより魅力的なものとなり、当市出身者を始め多く

の方々にご利用されるような制度活用を望むものである。

回答 ふるさと納税制度を活用して、当市の魅力を発信するため、地元の特産品や農産加工品などを返礼品とし、一関市のファンを増やすための取組のほか、返礼品を扱う事業者や関係する団体などの利益につなげることや新たな雇用を生み出し、市内に経済効果が循環する仕組みを展開できるように進めてまいります。

ふるさと納税により寄せられた寄附金を財源とする事業については、当市が取り組む事業を具体的に示し、寄附金が何に使用されるのかを分かりやすくするとともに、特定の事業に対して寄附金を募るガバメントクラウドファンディングにも取り組み、寄附者が今まで以上に、ふるさとへの貢献を実感できるように工夫してまいります。

6 地域商工業の維持・発展のため 支所維持費の創設について

地域の中小規模事業者を育成し健全な発展につなげていくためには、商工会議所が安定的・継続的に経営される体制づくりが重要である。

なかでも、地域商工業に対する各支所の果たすべき役割も益々重要となってきたことから、管内の地域振興と商工業振興のため「支所維持費」の創設と、市の「一関市商工業振興事業補助金」の算定方法を見直し、当所の財政的な基盤の確立に向け、より一層のご支援をいただきたい。

回答 一関市商工業振興事業補助金交付要綱の規定により補助金を交付してまいります。

7 地域の活性化のために

(1) 地域の祭り・イベントに対する支援拡充について
人口の減少や公共機関等の撤退・縮小などによる購買力の低下により、地域商店街の集客力は急激に落ち込んでいる。各地域の賑わい創出のためにも大原水かけ祭り、かわさき花火大会、千厩夜市、全市連合大売り出し、館ヶ森風祭り等、地域の祭り・イベントに係る警備費や設備費等の増加も

あることから財政的な支援の拡充をいただきたい。
さらに、地域によっては、JAいわて平泉と連携して産業まつりの開催が進んでいる。市としてもこの連携促進にご支援いただきたい。

回答 平成30年度は個々の祭りやイベントの開催内容・経費等を勘案し、室根つづじ祭り・室根夏まつり・かわさき夏まつり・藤沢野焼祭の駐車場警備や交通誘導の外部委託を拡大し、主催者の負担軽減を図ったほか、大東大原水かけ祭保存会に対する補助金を増額としました。

また、勤請1300年となる室根神社特別大祭の協賛会補助金として、前回開催時に比較して200万円増の1000万円としました。

今後も、産業まつりではJAいわて平泉との連携を行い、財政支援についても、主催者等の意見や要望を伺いながら検討してまいります。

(2) 地域内経済循環に向けた地域商品券の活用について
当市で行っている生活再建住宅支援事業

により助成金として交付されている地域商
品券は、地域の小売店等で流通し経済の地
域内循環効果が顕著に現れていることから、
市が交付されている各種助成金についても、
地域商品券の活用について検討願いたい。

回答 それぞれの助成金の趣旨と照らし
合わせながら、活用できるものがないか検
討してまいりたいと考えております。

8 地元企業の経営安定のために

(1) 地元企業の育成・強化と優先発注につ
いて

防災、減災等を始めとする公益的活動や
一関市全体に利益をもたらす地域経済の活
性化事業等にも積極的に参加している地元
企業に対しては、独自の評価システムを構
築し優先の入札参加を推進されるなど、市
内中小企業者の育成・強化のための対策を
拡充されたい。

また、地元企業への発注率向上のため、
公共事業及び物品購入等の発注においては、
市内業者の育成・保護の観点から、盛岡市、
花巻市、北上市及び奥州市と同様、毎年地
元企業への発注率を統計化するなど、地元
発注の状況を明らかにするとともに、発注
率を高める措置を講じられたい。

回答 建設工事や建設関連業務について
は、原則として市内に本社を有する企業及
び一定の条件を満たした市内に営業所を有
する企業を優先に発注しており、建設工事
については、災害活動の実績など、地域貢
献を評価項目とした総合評価落札方式を一
部で導入しております。

建設工事等に係る入札結果はホームページ

で公表しておりますが、地元企業への発
注率については、公表しておりません。

地元企業への発注率の統計化及びその公
表については、他市の状況について調査を
行い、研究してまいります。

物品の購入等については、市内業者優先
発注に努めております。

(2) 公共事業関連予算の確保と工事発注の
平準化について

地域経済の発展と市民福祉の向上、災害
に強い地域づくりを進めるため、公共事業
関係予算の継続的な確保と、道路網・治水
施設・上下水道・都市基盤等、社会資本の
計画的な整備を推進されたい。

併せて、年間を通じての工事発注の平準
化に努められたい。

回答 当市の社会資本はまだ十分な整備
とはなっていないことから、有利な財源を
活用しながら、今後も公共事業関係予算を
確保するよう努めてまいります。

また、工事発注の平準化については、平
成28年10月に方針を策定し、平成30年度予
算から、債務負担行為の活用等により、平
準化に努めており、平成31年度予算におい
ても、工事発注の平準化に向け、早期発注
する予定であります。

(3) 適切な最低制限価格の設定と総合評価
落札方式の導入について

最低制限価格を引上げることによるダン
ピング受注の抑止と不良不適格業者の排除
とともに、公共工事の適切な品質を確保す
る総合評価落札方式の導入を推進し、技術
と経営に優れ、地域に精通した企業が常識
的な価格で受注できる入札・契約制度を実
現されたい。

回答 最低制限価格については、平成29
年度に国の算定基準に合わせて引き上げを
行ったところです。

建設工事については、災害活動の実績な
ど、地域貢献を評価項目とした総合評価落
札方式の一部を導入しております。

試行段階の制度であり、関係団体等から
の意見も踏まえながら、適正に運用してま
いります。

(4) 生活再建住宅支援事業の継続推進につ
いて

本事業により助成金として交付されてい
る地域商品券は、地域の小売店等で流通す
ることから経済の地域内循環効果が顕著に
現れている。生活再建住宅支援事業につい
ては、32年度で終了するというものであり
ますが、今後も、対象とする工事の内容に
ついて拡充を図りながら本事業を継続実施
されたい。

また、来年10月には消費税率の引き上げ
もあり、地域経済も冷え込みが考えられる
ことから、一関市緊急経済対策住宅リフォ
ーム助成事業の復活を図られたい。

回答 当市では、東日本大震災からの早
期復旧を支援するため、平成23年度より県
の補助を受けて生活再建住宅支援事業を実
施しておりますが、現時点において、実施
期間(県の支援事業の終期である平成32年
度まで)としております。

引き続き事業の周知を図り、安全・安心
な住まいとまちづくりの推進に努めてま
いります。

また、緊急経済対策リフォーム助成事業
については、当初の目的である緊急経済対
策について一定の効果を上げた評価した
ことから、現時点で事業を復活することは

考えていないところです。

今後は、少子高齢化に対応した住環境の
整備を目指して平成30年度に創設した
「子ども・高齢者いきいき住宅支援補助金
事業」の更なる周知を図り、制度の活用を
促進してまいります。

(5) 円滑な企業活動のためのインフラ整備
について

地域内工業集積地(工業団地等)の道路整
備や工業用水の確保、また高速通信網の拡
大等、円滑な企業活動のためのインフラ整
備については、積極的に実施されるとも
に、他の機関や団体が主体となって行われ
るものについては、速やかな事業展開が図
られるよう強く要請されたい。

回答 工業団地等の道路整備や工業用水
の確保については、通行量や企業ニーズを
踏まえながら対応してまいりたいと考えて
おります。

また、高速通信網のエリア拡大について
は、関係機関に働きかけを行い、エリア拡
大に向けた調査等に協力してまいります。

(6) (公財)岩手県南技術研究センターの機
能充実について

会員企業が生み出す製品の品質向上を目
指す上では、品質管理の取り組みが最も重
要であることから、その下支えを担う岩手
県南技術研究センターが果たす役割はます
ます大きくなってきている。

成分分析等に使用される機器については、
一関市等の補助金を活用し整備を進めてい
るところであるが、センター設立時に整備
し日進月歩の産業技術に対応しきれなくな
った機器については、更新が必要になって
いる。

その際、会員企業を始めとした地域企業のものづくり技術力向上のために、近年求められている部品の微小化やより短時間で解析に応えられる、企業ニーズの高い機器（マイクロスコープ等の整備に努められたい。

回答 今後、最先端の機器を導入するなど地域企業のニーズに応じていく必要があることから、引き続き効果的な機器整備が図られるよう、国の補助制度の活用しながら支援してまいります。

(7) 地域資源を活かした6次産業化と農商工連携への支援拡充について

6次産業化と農商工連携による農産物の加工・販売や農家レストランの経営、国内をターゲットにした農業観光への参画と観光客の受け入れなどは、農畜産物の付加価値化や経営基盤の強化につながり、地域産業の活性化や雇用機会の創出など、地域経済の底上げに対する効果が期待されている。

そこで、新商品開発・生産・加工等の技術習得に係る支援はもとより、地産地消の考え方に基づく新規事業の創設や組織の育成、そして地産外商の考え方に基づく販路開拓・拡大等に対し支援策を講じられたい。

また、新商品の開発や販売にあたっては、地域ブランド「建部清庵」の有効活用に向けた環境整備を推進されたい。

回答 市では、本年度、市産の農林水産物を使った新たなビジネスの創出と地域産業の活性化を図るため、市単独事業の農商工連携開発事業補助金を創設しております。

この事業は、農家を含む個人事業者や団体組織等を対象として、加工品開発に要する経費や加工施設・機械設備の整備に要する

経費への助成を行い、新商品開発、販路拡大等の推進を図ることを目指しています。

さらには、昨年度に引き続き、6次産業化などに興味のある方や起業を考えている方を対象とした6次産業化相談事業についても市が構成員となっている一関地方農業振興協議会の担い手部会において相談窓口を開設しております。

今後とも、これらの取組を推進し、地域資源を活かした新たなビジネスと地域ブランドの創出を目指す生産者等を支援してまいります。

9 海外との経済交流の促進について

(1) 経済交流の拡大について

当市の人口は、今後も大きく減少すると見込まれ、それに伴い地域経済の縮小も予測されているところである。このことから、これまで交流を続けてきたオーストラリアのセントラルハイランズ市やベトナムのホーチミン市との連携を拡大し、農林業や商工業、観光などによる経済的交流を含めた新たな施策を講じられたい。

回答 セントラルハイランズ市との交流と、民間団体による学生招聘事業を通じて組織された在ベトナム藤沢会との連携をさらに深めていきながら、関係機関への情報提供に努めてまいりたいと考えております。

(2) 地域特産品の海外展開について

当地域の伝統文化である「餅食」に関連する商品を地域全体でブランド化し、併せて、台湾やベトナムといった東アジア及び東南アジアの国々に対して販路拡大を行うことは、国際社会への情報発信や当地方への

観光客誘致に繋がることから、強力に推進されたい。

回答 「餅」のブランド化や海外への販路拡大については、「食と農の景勝地」の取組の中で、一関もち食推進会議が実行組織となり関係機関と連携を図りながらPRや新メニュー開発等のブランド化の推進を行っております。

引き続き、一関もち食推進会議や関係機関と連携を図りながら、訪日外国人を誘客する取組を進め、交流人口の増大・地域の活性化・地域産品の輸出促進等による地域の所得向上を図ってまいります。

(3) 「食と農の景勝地」によるインバウンド市場における事業展開について

農林水産省の認定制度「食と農の景勝地」に選定され、本制度の趣旨に基づく活動を展開することにより、今年度は年間3000万人に迫るインバウンドが訪れることが予想されている。

そこで、各種需要の内「農山村の生活に触れたい」ということに対しては、日本ならではの伝統的な生活体験と農山村に住む人々との交流を楽しむ「農泊」を推進し、所得の拡大や雇用の創出を図り、活力ある農山村の実現について強力に後押しされたい。

また、新潟を含む東北の本認定地域(5か所※)が連携することにより、広い視野で魅力ある観光ルートが設定できると考えられることから、インバウンドのみならず日本人旅行者も引き付けられる地域づくりについて主体的に関わっていただきたい。

※大館地域、鶴岡市、会津若松市、新潟県十日町市、一関市・平泉町

回答 「食と農の景勝地」の取組の中で、

一関もち食推進会議が実行組織となり関係機関と連携を図りながら、海外エージェンツとの商談会への参加やセールス等、訪日外国人を誘客する取組を進めております。引き続き、実行組織である一関もち食推進会議やDMO、観光協会、貴会議所等の関係機関と連携しながらインバウンド誘客を推進します。

また、今年度は「食と農の景勝地」に係る全国大会が当市で開催されたことから認定地域のネットワーク強化を図ります。

〈6月号へ続きます〉

第36回一関市民号

古都鎌倉と名湯箱根
富士山を巡る2泊3日の旅

旅行期間	1班：7月2日(火)～4日(木)	78,500円
	2班：7月9日(火)～11日(木)	
旅行代金 (お一人様、お込み)	4名1室でご利用	81,500円
	3名1室でご利用	83,500円
	2名1室でご利用	

募集人員 各班 80名

お問い合わせ (一社)一関市観光協会 TEL 23-0066

せんまや夜市開催！

今年度2回目となる「せんまや夜市」が開催されます。今月も楽しいステージや子供から大人まで楽しめる参加型イベント、商店街には美味しい屋台が多数出店いたします。土曜の夜はせんまや夜市にぜひお越しください。お待ちしております。

開催日時 5月11日(土) 18:00～21:00
開催場所 千厩町商店街
お問い合わせ 当所 千厩支所 TEL 53-2735

縄文スタンプラリー

スタンプ集めて「藤沢町特産品」GET！

実施期間 令和元年5月1日(水)～令和2年1月31日(金)

抽選締切

〈第1回〉令和元年7月31日(水)
(第1回目抽選会は、8月10日(土) 野焼祭会場で実施)
〈第2回〉令和2年1月31日(金)
(第2回目の抽選会は、2月に館ヶ森風祭り会場で実施予定)

内 容

縄文スタンプラリーを実施します。参加店は、飲食店及び特産品販売店24店です。

参加店3カ所(同一店舗2カ所まで可)のスタンプを集めて応募してください。抽選で藤沢町特産品またはふじさわ共通商品券をプレゼント！

ぜひ、藤沢地域のお店をご利用ください。

お問い合わせ 当所 藤沢支所 TEL 63-2050

ぼたん・しゃくやく祭り開催

開催期間 4月27日(土)～6月2日(日)
会 場 花と泉の公園(花泉町)

花泉町にある「花と泉の公園」では、東北最大級!!の広い園内に320品種4,000株のぼたんと40品種3,000株のしゃくやくが園内を彩ります。ぼたんは色鮮やかな大輪の花を咲かせ、その優美な姿は『百花の王』と称されています。5月上旬から開花が始まります。開花時期に合わせて、目白押しにイベントが企画されています。(イベントの情報につきましては、ホームページをご覧ください。)

また期間中レストランはずみでは、日替わり12種のもち料理が楽しめる「もちバイキング」を開催。期間限定ランチのもち料理が堪能できます。皆様お誘いのうえお越しください。

お問い合わせ
花と泉の公園
(ぼたん園・ベゴニア館)
TEL 82-4066
開花情報テレホンサービス
TEL 82-5587

室根山つつじまつり

5月18日(土)～6月2日(日)

太平洋を一望する大パノラマが広がる室根山の山頂一帯を約20万本のヤマツツジやレンゲツツジの群落が鮮やかな赤一色に染め上げる眺めはまさに絶景です。



お問い合わせ 一関市観光協会室根 TEL 64-3806

いちのせき販わい「ど市」 5月11日からスタート!!

いよいよ「ど市」が5月11日(土)よりスタートいたします。市内外からの出店が軒を並べお得なタイムセールを開催する他、楽しいイベントで皆様をお待ちしております。どうぞ「ど市」へお出かけください。

開催日時 5月11日、6月15日、7月6日
9月7日、10月5日
9:00～13:00 (7月6日は16:00～21:00)

開催場所 錦町水天宮通り(歩行者天国内)
7月6日は水天宮御社周辺が会場となります。
お問い合わせ 当所 業務課

【千厩地域4団体合同講演会】

『好きを仕事に!』

～自分と千厩の未来をつくるナリワイ起業～

今、女性の力でまちを元気にする取り組みが全国的に注目されています。千厩でも「せんまや100人女子会」による取り組みが進められており、この講演会では地域づくりの先進地、山形県鶴岡市で「ナリワイプロジェクト」を主宰する井東氏を講師としてお招きし、活性化のヒントや可能性についてお話しいたします。

日 時 5月22日(水) 16:00～(受付:15:30～)
場 所 マリアージュ(千厩町千厩字石堂26-5)
講 師 井東 敬子氏(鶴岡ナリワイプロジェクト代表/
リードクライム(株)取締役)

申込み 5月17日(金)まで(受講申込書は当所HPからもダウンロードできます。)

主 催 (公社)一関地区法人会千厩支部
共 催 千厩地域運営協議会・千厩町工業クラブ・千厩100人女子会

参加費 無 料
お問い合わせ 当所 千厩支所 TEL 53-2735



販路開拓をお考えの
小規模事業者の皆様へ!!

中小企業庁 平成30年度第2次補正予算事業

小規模事業者持続化補助金

▶ **経営計画に基づいて実施する販路開拓等の取り組みに対し 50万円** を上限に補助金 (補助率: 2/3) が出ます

▶ 計画の作成や販路開拓の実施の際、**商工会議所の指導・助言**を受けられます

例えば、このような取り組みが対象になります!!

- ① 広告宣伝
- ② 集客力を高めるための店舗改装
- ③ 商談会・展示会への出展
- ④ 新たな商品・サービス提供のための製造機器の導入・試作開発の実施
- ⑤ ITを活用した広報や業務効率化 など



◆ 補助対象者

小規模事業者

業 種	従業員数
卸売業、小売業、サービス業 (宿泊業・娯楽業以外)	5人以下
宿泊業・娯楽業、製造業その他	20人以下

◆ 補助率・補助額

- 補助率 補助対象経費の 2/3 以内
 - 補助額 上限 50 万円
- ※ただし、①市町村による創業支援等事業の支援を受けた事業者、②買い物弱者対策の取り組み、については上限 100 万円

◆ 対象となる事業

経営計画に基づき、商工会議所の支援を受けながら実施する販路開拓等のための事業

◆ 補助対象経費

機械装置等費、広報費、展示会等出展費、旅費、開発費、資料購入費、雑役務費、借料、専門家謝金、専門家旅費、車両購入費 (買い物弱者対象事業に限る)、設備処分費、委託費、外注費

今後のスケジュール

公募開始: 2019年4月25日(木)
 公募締切: 2019年6月12日(水) ※当日消印有効
 採択発表: 2019年7月下旬頃
 補助事業の実施期限: 2019年12月31日(火)

お問い合わせ: 当所 経営支援課または各支所まで

2019年度各種検定試験施行期日等一覧表 (6・7月分)

検定試験名	試験回	実施級	試験日	募集受付の期間	結果発表	受験料 (税込)
簿記検定	152	1級	6月9日(日)	4月8日(月)~5月16日(木)	7月29日	1級 7,710円
		2・3級			6月24日	2級 4,630円 3級 2,800円
珠算能力検定	216	1~3級	6月23日(日)	4月15日(月)~5月16日(木)	6月28日	1級 2,300円 2級 1,700円 3級 1,500円
リテールマーケティング (販売士) 検定	84	2・3級	7月13日(土)	5月13日(月)~6月20日(木)	7月31日	2級 5,660円 3級 4,120円

〈受験料改定についてお知らせ〉

2019年10月より消費税率8%から10%への改定に伴い、10月以降のお申込み分より受験料改定となります。

※簿記検定のネット申込をご希望の方は、下記 URL からお申込み下さい。

URL <https://links.kentei.ne.jp/examrefer/303>

○お問い合わせ 当所 業務課 (受付時間 8:30~17:15 土・日・祝日・年末年始を除く)

▼ 慌ただしい4月も終わり、気持ちの良い気候の5月がやってきました。ゴールデンウィークは皆さんのようにお過ごしになりましたか。これからの季節、イベントも目白押しです。どんな外へ出かけたいと思います。

▼ 令和元年がスタートしました。平成生まれなので元号が変わるといふことにまだ慣れないですが、気持ち新たにいろいろなことに挑戦し、視野を広げたいと思います。

(菅原(ゆ))

編集後記

令和元年度一日公庫開催計画

開催予定月	【午前】	【午後】
	10:00~12:00	13:00~16:00
6月21日	本所	千厩
7月18日	大東	本所
10月	本所	大東
11月	千厩	本所

【開催場所及び対象地域】 月1回の予定です。
本所: 一関、花泉 **大東支所**: 大東、東山
千厩支所: 千厩、川崎、室根、藤沢



アクサ生命

経営者ご自身と 会社を守るがん保険

アクサの
治療保障の
がん保険 **マイセラピー**

ガン治療保険(無解約払いもどし金型)

がんにはげずに、
人生を歩むために。

特長
1

ガンの主な治療方法、
手術・放射線治療・化学療法(抗がん剤治療)を
入院しなくても保障します。

「手術」「放射線治療」は上皮内ガンも保障します。

特長
2

**一時金*1・先進医療*2・入院*3の特約を
プラスすると、保障の幅がひろがります。**

*1 ガン・上皮内新生物一時金特約(ただし、ご契約から90日間は保障されません。) *2 ガン先進医療給付特約(12) *3 ガン入院給付特約

●**一時金の特約は最高1,000万円までご契約可能!**

(「一時金1回のみ支払特則」を付加した場合で、
ガンと診断確定されたとき)

●お引受けには所定の条件があります。本商品をご検討の際には「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報・その他重要なお知らせ)」「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

AXA-A1-1903-0430/9F7

アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ(弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など)を共済制度/福祉制度でサポートしています。

アクサ生命保険株式会社 盛岡支社 一関営業所

〒021-0867 一関市駅前1 一関商工会議所 商工会館1階 TEL 0191-21-5165